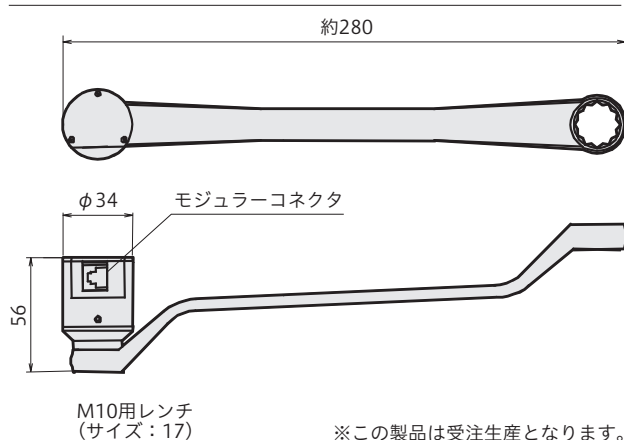


# BTMP-10A (ボルト軸力測定用レンチ)

## 結線不要、端子部に押し当てるだけ

- ボルト締付け及び開放時に測定用リード線の着脱が不要 (専用端子が別途必要)
- 1ゲージ4線式により、接触抵抗による指示値の変化がない
- 使用可能な測定器:TDS-540、TDS-150、TC-32K

### 外観寸法図



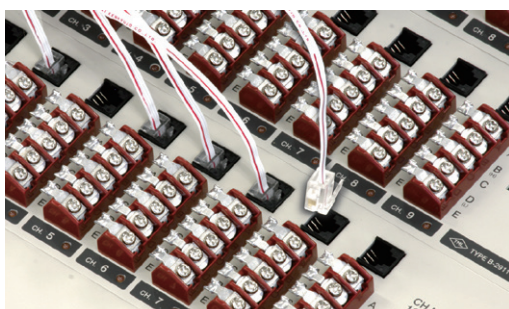
六角ボルトのボルトヘッドに専用端子TFB-4Sを接着し、BTMP-10Aをボルトヘッドにセットするだけで軸ひずみを測定できます。ボルト締付け時に測定用のリード線を着脱する必要がなく、大幅な省力化を図れます。

ボルト径M10以外の場合、当社へお問い合わせください。

### 専用端子取付例



### 1ゲージ4線式測定法



当社開発の1ゲージ4線式ひずみ測定法は、ひずみゲージに4線式リード線を結線し、モジュラープラグによるワンタッチ接続を可能にします。多点測定では、作業時間を要していたはんだ接続が不要となるため配線作業を効率化できます。

当社のデータロガー TDS-540の内蔵スイッチボックス (オプション) や TDS-150のチャンネルユニットFSW-10には1ゲージ4線式モジュラープラグに対応したコネクタが標準搭載されています。また、TDS-540は出荷時オプションで専用ユニットを搭載できます。

[特許取得済み]